

適切処理に向け試験 汚染ほだ木林地還元試験

東京電力福島第1原発事故で発生した放射性物質に汚染されたほだ木の処理について本市は3月16日、市内市有林で、林地還元の実証試験を始めました。

実証試験は、市有林100平方メートルに試験区画を設け、ほだ木を粉碎して散布。隣接する対照区画100平方メートルには散布せず、土壌のセシウム濃度と空間放射線量を2カ月ごとに測定し変化を比較します。市内で保管されている汚染ほだ木は約17万本(約1200ト)あり、放射性物質濃度は平均で41ベクレル、最大でも240ベクレル。試験の結果、安全性が確認されれば、汚染ほだ木を林地還元により処理を進める予定です。



破砕機でチップ化した汚染ほだ木を手作業で散布しました。試験結果は、随時市ホームページなどで報告していきます。

救える命を見逃さず こころと命の講演会開く

「こころと命の講演会」は3月14日、中田農村環境改善センターで開かれ、訪れた約250人の聴衆は命の大切さを再認識しました。

講演会は、自殺スポットといわれる福井県坂井市の東尋坊で、自殺防止活動を続ける茂幸雄氏が講師。「東尋坊からのメッセージ～自殺したらあかん！誰にでもできるゲートキーパー」と題し、自殺は周囲の気付きと行動で防げることを訴えました。只野信子さん＝中田町大柳＝は「自殺対策は、公的機関に相談と思っていましたが、一人一人が普段から心がけることが大切だと教えられました」と意識を新たにしました。



茂氏は警察官OBで「公務員だけでは、自殺を止められない。命を救うには民間、一般の力が必要」と力説していました。

伝統つなぐためにも 米谷小で野菜PRを提案

米谷小(横山清一校長、児童108人)5年児童21人は3月23日、同小で本市の伝統野菜PR方法を、市担当者に提案しました。

これは、総合学習の一環で「よめごささげ」「長下田うり」などの伝統野菜を通じて、より地域のことを知ってもらうことがねらい。児童たちは昨年4月から、生産農家などに手伝ってもらい、自分たちで栽培するなどして、伝統野菜への理解を深めました。佐藤彩菜さんは「道の駅で売ったり、給食に利用したりするなどすれば、多くの人たちにもっと知ってもらえるのでは」とグループの考えを市担当者に提案しました。



児童たちは、さまざまな形で伝統野菜に触れ、絶やさずついでいくことの大切さも学びました。

異業種つながり連携 ビジネスマッチング登米

「ビジネスマッチングin登米～業種を超えた新たな連携～」は3月14日、ホテルニューグランヴィアで開かれ、市内企業など40団体が参加しました。

ビジネスマッチングin登米は、市内のさまざまな業種の連携が目的。機械製造、食品加工会社や介護サービス業などの26団体がブースを出展し、製品や得意分野などをPRしました。市内外から訪れた約100人の経済関係者は、各ブースで説明を聞きながら取引の可能性を探りました。障害者就業・生活支援センター「ゆい」の渥美雅彦さんは「異業種で情報交換ができ、つながることができる貴重な機会」と話しました。



食品加工業者は、来場者に試食させ自社製品をPR。「社員食堂の食材に検討したい」などの声が聞かれました。

ヒロインの思い表現 歴史博物館で恩田作品展

企画展「恩田とき子人形展～物語に息づく女性美～」は3月4日から5月14日まで、歴史博物館で開かれています。

恩田とき子人形展は「竹取物語」「十三夜」「夕鶴」など、さまざまな物語の女性をモチーフにした人形11点を展示。恩田さんは迫町出身で、手工芸美術展など各種展示会で数多くの賞を受賞し、2010年に逝去しました。阿部利志郎さん＝中田町駒牽＝は「恩田さんが迫町出身と初めて知りました。作品は人形とは思えないほど、女性の感情が表わされていると思います」と思いが込められた人形の出来栄に感心していました。



同企画展の展示解説を4月29日、作品のモチーフとなった物語の絵本読み聞かせを5月5日を開催します(いずれも無料)。

局員が市内を見守る 郵便局と応援協定を結ぶ

「災害発生時と平常時の高齢者等見守りの活動の相互協力協定締結式」は3月16日、市役所迫庁舎で開かれ、布施孝尚市長と市内20郵便局を代表して大嶋克輝佐沼郵便局長が協定書に署名、押印しました。

協定は、災害発生時の避難所開設状況や避難者名簿などの情報を相互提供、平常時に郵便配達員が高齢者や子どもの異変、水道漏水、ごみの不法投棄や道路損傷などを見つけた場合、市に連絡するもの。

布施市長は「市内をくまなく歩く配達員の皆さんに、目配り、気配りいただけるのは大変ありがたいこと。市民にとって心強い」と郵便局の協力を感謝しました。



握手を交わす大嶋局長(左)と布施市長。大嶋局長は「地域あつての私たちの仕事。市への協力は当たり前」と力強く語りました。